

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 結 果 等 報 告 書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文 書 番 号	639
		決 裁 期 日	平成 22 年 10 月 4 日
名 称	平成 22 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議		
日 時	平成 22 年 9 月 28 日 (火) 15 時 5 分 ~ 17 時 30 分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	出席委員 12 名 (本田・藤木・松井・稲毛・大西・安西・吉村・仲島・鎌田・芳賀・佐々木・佐藤) 教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、社会教育班スタッフ (鈴木・狩野・林下・吉河・小野・田中)		
内 容	教育振興課長 進行		
	教育長挨拶：本日公務により欠席される方・遅れてくる方もいますが、宜しくお願ひします。今年は高温多雨であったが、稲作は上出来だが畑作は大きな被害が生じていると伺っています。また朝・夕冷え込みますので体調管理には充分気をつけていただきたいと思います。		
	今回は、平成 22 年度上半期にかかる社会教育事業について事業評価をしていただきたくと共に、第 7 次社会教育中期計画 2 年目と平成 23 年度事業計画にむけてご意見を賜りたくお願ひします。		
	本田社会教育委員長 挨拶		
	会議時間が少し遅れて開催していますので、私の挨拶は割愛させていただきます本日会議を始めさせていただきます。		
	議事進行		
	本日の日程について・・・社会教育班主査説明		
	報 告		
	1 「北海道社会教育研究大会(釧路市)」参加報告について・・・教育長報告		
	第 50 回の記念大会ということで全道から多くの社会教育関係者が参加。		

社会教育委員 14 年以上勤務ということで、上富良野町から本田委員長が勤続表彰を授与されました。その後、全国社会教育委員連合会専務理事の講演があり、子どもの成長を育むために親の教育力の低下を防ぐことが重要である。また異年齢での集団の関わりが少なくなってきたおり今後充実していくことが望まれている。

本田委員長・・・この度表彰を受けさせていただき感謝申し上げます。全国で社会教育主事は 3,000 人の配置と大変厳しい中で勤務していただいているが、社会教育委員は 12,000 人以上委嘱を受けており今後の活躍を期待されており、ぜひ新しい公共づくりとしての協働のまちづくりにご尽力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

2 「上川管内社会教育委員等合同研修会(東神楽町)」参加報告について・・・ 社会教育班主幹報告

9/7 本田委員長、佐々木委員、大西委員、安西委員 4 名、9/8 吉村委員、仲島委員、芳賀委員 3 名 述べ 7 名の委員が出席。

講演・分科会が 2 日間で開催され、本田委員長はパネラーとしてご支援いただいた。昨今は雷親父、肝っ玉かあさんが近所から少なくなっており、社会教育委員さんには地域住民の代表者として学び・行動の先頭に立って行動していただきたい。

2 議 事

(1) 社会教育事業(10 月～1 月)について・・・社会教育班主査説明

委員長・・・10/16～17 図書館まつりが開催されるようだが、今後予定されている映画会等の内容はきまっているのか。

社会教育班主査・・・内容は今後決定していく。

(2) 清富多世代交流センターについて・・・社会教育班主幹説明

委員長・・・年々利用者は増加しているようだが、1 日平均では 6 人。

施設の位置は町から 12 km 離れており、利用するにあたり移動手段が必要であり良い条件ではない。

稲毛委員・・・年間維持費が 220 万円かかっているが、施設を売却等する場合は、119,040 千円(384 万円×31 年間)の返還金が生じるということとでよいか。

仲島委員・・・今後の施設整備にかかる経費について、算出していれば教えていただきたい。

社会教育班主査・・・屋根・外壁塗装に 1,000 万円と屋根防水シート 300 万円、ボイラー更新に 2,000 万円見込んでいる。施設整備計画は、公共施設改修に基づき算出している。

仲島委員・・・平成 22 年度上半期の利用状況について伺いたい。

社会教育班主事・・・7 月末現在 414 名。

社会教育班主査・・・現在分館として利用しているため、仮に売却等を検討する場合は、新たに分館等の施設が必要になり、現会館を改築する場合は 3,000 万円程度の費用がかかる。

仲島委員・・・検討の(2)の場合合宿できる状況を考えているのか。利用者の方にアンケートをとって、今後の整備希望を聞くことも必要ではないか。

教育長・・・小学校の施設であり、体育館の天井の高さや広さにおいて活用するためにも制限がある。但し、テーブルや椅子等の備品整備は必要と考えている。

大西委員・・・子ども達 20 名程度で合宿したが、調理道具は公民館から借用し大変だったので、是非備品整備していただくと利用しやすくなると思う。

芳賀委員・・・利用増が見込まれるのであれば、町として維持していく

ことが有効活用だと思ふ。

本田委員長・・・各委員の意見をまとめさせていただくと、売却よりもこれまでの利用にかかる課題等を整理し、町民に有効利用していただけるよう多世代交流センターと分館として利用を継続することで宜しいか。

教育長・・・利用にあたっては、長期休業期間や冬期間等に多く利用されているが、今後利用に際して条件整備も含めて検討を進めたい。

(3) 子ども読書推進計画の策定について・・・社会教育班主査説明

大西委員・・・現在、小学校3校に読み聞かせを実施しており、聞く力が育ってきている。但しブックスタート事業の実施方法等に課題もあり、事業の見直し等は必要ではないかと思ふ。

社会教育班主査・・・現状と課題について伺っているので、保健福祉課と連携し進めていきたい。

(4) 社会教育事業(4月～9月)評価について・・・社会教育班主査説明

各部会で作業実施。 次回会議で報告

第1部会 大集会室、第2部会 学習室、第3部会 小集会室

(5) その他

教育長・・・教育委員の菅原委員が2期8年勤務され、今期をもって退任されることになり、後任に吉村社会教育委員が選任されましたことを報告します。吉村委員の後任については、団体推薦である女性連絡協議会から選出していただいていたので、今後団体と調整させていただきます。

吉村委員・・・ただ今教育長様からご紹介いただきましたが、この度教育委員に選任いただき身に引き締まる思いです。社会教育委員は短い期間でしたが、皆様に変にお世話になりました。今後とも宜しくお願い

いたします。

- 3 その他 社会教育委員長：次回会議日程について11月30日(火)15時～17時でいかがでしょうか。

委員：承認。

藤木副委員長：委員の皆さん、公務等でお忙しい中長時間にわたり、大変お疲れさまでした。今回社会教育事業の上半期について、改めて見ると参加できなかった事業も多く、下半期は少しでも多くの事業に参加していきたいと思います。また、吉村委員さんには新たな任務を担っていただくことになり、これからは学校教育も併せてお願い申し上げます。

昨今子ども達の読書離れが進んでいるといわれていますが、全く読書しないという割合が、小学生で9%、中学生33%、高校生56%の統計があります。私も病院の待合室で、お母さんは携帯電話、子どもは携帯のDVDプレーヤーを鑑賞しているのを見て、日頃の生活の中で読書する習慣の必要性を感じているところです。当町でも今後子どもの読書推進計画を策定するという事で、アンケートを実施することにより実態等が明らかになってくると思いますが、どういう目標に向けて目指していく計画にするのが重要だと思いますので、充分時間をかけて策定していただきたいと思います。次回の会議日程も決定しましたので、よろしく申し上げます。

委員：お疲れさまでした。

(終了)